

地域の魅力発信委員会事業計画

地域の魅力発信委員会 委員長 塚本 智也

我々が住む県東地域は産業がバランスよく調和した理想的な地域です。しかし、多くの資源があるにも関わらず、乱立状態の地域ブランド競争や様々な情報が溢れかえる中でその資源は埋もれており、魅力を十分に発信できていません。豊かな自然・文化・歴史の特性から育まれた魅力溢れる資源に自信と誇りを持ち、人、まち、資源とのふれあいから宝へと変化させ、ブランドを確立できる環境を整備し地域を活性化する必要があります。

まずは、我々が発信する県東地域の魅力を創出するために、その地ならではの特色を知ること、埋もれている隠れた資源を掘り起こします。そして、魅力ある隠れた資源を宝へと変化させるために、従来とは異なる別の角度から資源を改めて見つめ直し、その資源に誰もが共感できる新たな価値を付加し、地域一体となったブランドづくりを推進していきます。さらに、県東地域の宝を共有するために、地域の人びととともに事業を展開することで認識・理解してもらいます。また、地域の人びとの地域づくりに対する主体的意識を醸成するために、他の団体などと連携・協力してパートナーシップの質を高め、県東地域の抱える課題をともに解決することで、能動的な地域の魅力発信者として当事者意識を持ってもらいます。そして、県東地域の宝を伝播させるために、事業を通して魅力への理解を深めることで、地域の人びとを通して地域外へ魅力を伝えます。さらに、同じ志を持った地域づくりに関わる仲間を増やすために、我々の活動が地域全体に認められ、地域に必要とされる魅力ある団体と認知させることで、地域活動に参画する意識を高めます。

地域に根差した資源を活かすことで、その土地に住む人びとの愛郷心を養うとともに、我々一人ひとりの情熱溢れる行動によって生み出された「宝」が、新たな自信と誇りとなり、地域の人びとが主体的に伝播することで、ブランド力を向上させ魅力溢れる県東地域を実現します。

<事業計画>

1. 地域の魅力を活用した事業の展開
2. ブランド力の向上を目的とした事業の展開
3. 全員で動く実働的な会員拡大
4. 2021年 とちぎ宇都宮大会へ向けて日本青年会議所、関東地区協議会、栃木ブロックへの参加及び協力